

業務改善助成金導入事例（飲食業）

業務改善助成金・導入前

店舗で使用する食器洗浄機は、食器、調理器具、グラス類を種類ごとに並べて、まとめて洗浄するため、平日は数回、土日曜はほぼ営業時間中使用していた。

また、購入からかなりの年数が経過し、「すすぎ能力」が弱くなっていたため、食器等を再度洗い直す必要があり、別途行う「ふき取り」の作業が平日で30分、土日で1時間半程度必要となっていた。

導入後



【申請事業場が導入した食器洗浄機】

導入後・生産性向上の効果

- 新たな食器洗浄機を導入したことから、一度に洗浄する食器類の量が増え、洗い物にかかる時間が以前の5分の1程度まで短縮でき、「すすぎ能力」も上がったことで、洗い直しやふき取り作業がなくなり、**業務の効率化が実現。**
- 食器等の洗浄作業に要する時間が大幅に短縮したことから、その時間を接客や、その他の作業の時間に充てられ、従業員のお客さまに対する時間を確保することが可能となり、**生産性が向上。**

【事業場の概要】 飲食店（防府市）
従業員数 39名

【導入内容】 食器洗浄機

【改善に要した費用】 750,000円

【助成金額】 675,000円

【申請コース】 30円コース

